

保護者の皆様

社会福祉法人東京児童協会  
理事長 菊地 政幸東京児童協会が取り組む新型コロナウイルス感染を予防する為の  
『新しい生活様式に則した保育のかたち』について

日頃より、事業運営に関してご理解とご協力を賜り有難うございます。

新型コロナウイルス感染症について、当法人では対策プロジェクトチームを立ち上げ、子どもと職員の安全の確認、職員への教育と意識改革、保育の在り方について議論を重ねてきました。これからの新しい生活様式に則した保育のかたちを創ってまいります。

常により良い方法を模索し「新しい生活様式」に変化し続ける努力をしていきたいと思っております。保護者の皆様には、ご理解とご協力を頂きたくお願い申し上げます。

【3密を避ける】密集・密接・密閉を避けるための策を講じます。

- ・窓を常に開けて風を通して換気します。
- ・遊び場所はできる限り分散できるように環境を整えます。
- ・園外に出る際はバギーに乘せる人数を調整します。
- ・受入れ・引き渡しは基本的にできるだけ玄関やエントランスで行います。
- ・引き渡しは5分以内でお願い致します。
- ・食事は、座る場所を工夫したり、飛沫感染が起きない環境をつくります。また、盛り付けや配膳は栄養士や保育士が行います。
- ・午睡時は、間隔を開けたり頭の位置を工夫し近くならないよう配慮します。

※保育園・こども園は集団生活の場であり、どうしても3密になる場面があることを予めご了承ください。

【保健衛生（手洗い/消毒など）】

- ・園児は毎日検温して平熱であることを確認し、熱がある場合と風邪の諸症状がある場合は、お預かりできません。保護者の方も毎朝の検温をお願い致します。
- ・保育中に発熱したり、風邪の諸症状が出た場合には、速やかにお迎えをお願いいたします。
- ※前日に37.5℃の発熱や呼吸器症状（息苦しさ、呼吸困難等）が認められた場合には、解熱後24時間以上経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまで保育園の利用ができません。
- ・玩具・子どもたちが触れるものなどの洗浄・消毒を継続的に行います。
- ・保護者、外部業者など、来園時は検温・マスク着用、手洗い消毒を徹底します。
- ・園児に健康教育や約束事やマナーなどを継続して伝えていきます。

【行事】

各行事については、コロナ感染状況・各自治体の動向を鑑み検討します。中止または延期の決断をせざるを得ない場合もございますのでご了承ください。

# お子様の毎日の体調確認をお願いします

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、お子様の体調をご確認いただき、登園の可否のご協力をお願い致します。

